事業所名　グループホームいちょうの杜やすらぎ

作成日：平成２４年3月１７日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	16	防火訓練については実施しており、地域住民への働きかけは行っているが、実際のところ訓練等への地域住民の参加･協力体制が構築できているとはいえない。また、災害時等に備えた備蓄品等についても検討が必要な状況である。	･非常災害時に備え、地域との協力体制を構築する。 ･ホームの状況に即した備蓄品等を確保する。	･運営推進会議、地域行事等を活用し、地域の方々との積極的な関わりを持つことから始め、交流を通じて災害対策、協力体制の構築へ繋げていく。 ･利用者や施設の状況に応じた品物、品数等を再検討する。	１２ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。